

【刊夕】日六十月五

定価 一圓二角五分
 郵費 五錢
 電話 三六三〇
 社址 東京市本町二丁目

五十九議會を顧みて(四)

代議士 木村清治

試みに、現内閣の行つた整理の跡を見よ。昭和四年度の實行豫算において九千六百六十餘萬圓を節約したといふが、繰延は六千二百四十餘萬圓で、節約の二千九百餘萬圓も、眞の節約は經常部の七百七十餘萬圓中の三四百萬圓にすぎないではないか。昭和五年度の實行豫算においても繰延は五千七百餘萬圓で、節約六千八百餘萬圓中經常部に屬する三千萬圓の約半額にすぎないではないか。昭和六年度豫算においても、一億二千九百餘萬圓を節約したといふが、その實繰延は六千五百八十餘萬圓で、節約六千三百餘萬圓中の經常部に屬する三千七百餘萬圓の半額——高々二千餘萬圓が眞の節約と見るべきものではないか。いふまでもなく、意義ある整理は、とくに大義裁によつて強調されてゐるやうに、行政財政を根本から改めるにある。敢然として巨額を占むる軍備に手を染めるにある。そのこれを

行はずして、財政の堅實を期することは出来ない。現内閣の財政整理については後章において述べるやうにみづからの政策によつてつづいた不況に伴ふ歳入の減少に應ずるために、漫然と歳計の額を縮少せしめたものにすぎない。これをもつて金解禁の準備などといふのは、事理を解せざるも甚しいものであるといはねばならぬ。従つて、歳計は縮少されても、國民の負擔は一文だに軽減されなかつたのである。

現内閣の財政緊縮は、整理の本格的なものでなく、却つて今日の不況を齎らししむる原因となつたのである。さらに、國民に宣傳し強要した消費節約も、不合理極まるものであつて、これまた金解禁の準備は愚か今日の不況を深からしめたのである。端的にいへば、政府當路者は、國民生活の向上についての本義を解してゐない。また、流通経済における作用を知つてゐない。

い。かやうにして國民は消費節約を強要されたが彼等の貯蓄は少しも増してゐないではないか。いはゆる「物買ふな政策」の叫びは、全面的に産業の萎靡沈退を齎したのである。消費の福音を知るところに、生活の向上があり、生産の歡喜がある。一シルリングのせつ約をすることは一人の失業者を増すといつたケーンズ教授の言は、イギリスにのみ適用さるべき道理ではない。要するに、今日の不況は現内閣によつて斷行された無準備なる金解禁と緊縮せつ約政策の結果であり、これに世界的不況が加重されたといふのが正しい豫知し得べき世界的不況を考慮のうちに入れずしてみづからの錯覺に基く政策を實行したために、今日の不況が出現され、政策の轉換を行ふのでなければ收拾する能はざることになつたのである。井上藏相が苦しまざれば、金解禁を行つてゐなかつたらば、我國の經濟界は世界不景氣のため更に慘澹たる状態に陥つたであらうといつてゐるのは、みづからの非を掩はんがため

にする妄想にすぎない。その他、現内閣は、我黨の難詰に對して、特別議會以來心にもなき抗議を續けて來

た。事實と真理の前には、又向ふすべもなく、つひに我黨の主張に降服するのみちめさを示したのである

貸切の...

御用命はせし

電話三九五番

芹澤自動車商會

タクシ一部

貨物運輸部

産婆開業

私事三井鑛山株式會社湯本鑛業所に開業致して居りましたが今般左記の所に轉居開業致しました何卒御引立を御願申上げます

◎産婦 安全に
 ◎産婦 努めます
 ◎生兒

御困りの御方には無料で御扱ひ致します
 平町田町五十二番地(安齊外科醫院入口角)
 産婆 白石テル
 (呼)電話六五三番

配 達

味 平町三丁目

大勝園

本場新茶走賣初メ申候 一斤 一圓五十錢

花壺新入着

正確の時計

お客様本位の...

好適の眼鏡

平 常盤屋時計店

行樂の春!!

野にも 山にも

カメラのシーズン

いつも變らぬ此の人氣

いづみやの富士カメラ

優勝旗爭奪戦開始さる

第五回懸賞寫真募集

〆切五月二十日 發表五月二十五日

應募資格 弊店よりお買上のカメラ及び附屬品にて自作したる物に限る事

賞品及び規定は弊店ウインドーに掲載してあります

優勝旗は今回より續けて三回一等入選者に賞品と共に差上ります

優勝旗第一回の覇者は

誰でせう

奮つて應募あらん事を願す

平 驛前 (電話呼六二〇番)

いづみや玩具店

菅の澤道路開通

功勞者の碑を建設

今やその偉功の忘れらるゝを遺憾として研古區有志が發起

菊香る秋頃迄にと

平町菅の澤道路は明治の初め當時の有志に依つて多大の辛苦の賜として開鑿を見たのであるが今は其の偉功を知る人が少い

此の事を遺憾として研古區長木澤常松氏外廿余名が發起となり公園地内に記念碑を建設する計劃を起し委員長佐々木せつ次郎氏外委員に

佐々木喜平、屋島廉輔、白土正藏、永山富廣、菅野永太郎、久保木林之助の諸氏を挙げ準備を進めて居たが建牌計費の

概算は約七百圓にて碑面の篆額は舊藩主安藤子爵に依頼し碑文は從來の難解なる漢文調を破り何人にも一目瞭然たる口語体のも

のたらしめやうと相當知名の士に選文を依頼すべく物色中の處明治の文壇に言文一致体を

者等は直ちに寄附募集に着手し遅くも本年秋迄には建碑の運びに至る事となつた尙公園地内で右の建ひを爲すと同時に

此の道路の恩恵は實に辛苦の賜!

官の補助を受けず... 千苦萬難を排して竣工

平町から好間村に通ずる道路は昔は元長坂を迂回し久保町の峻坂を往來し其不便

菅の澤道路開鑿記念碑

菅の澤の切通は、平町の要路である。此の開鑿の出来なかつた昔は、元長坂八幡小路の迂路を辿り、久保町の峻坂を攀ち往來の不便、實に甚しいものがあつた。

明治十七年先代山崎與三郎、神谷代務、端山惟良、志賀竹次郎、佐々木左太郎、吉村喜代治、長谷部惇輝の諸氏大に元を憂ひ、奮つてその開鑿を企て、公益の爲め私財を吝みず、又地方の特志を仰ぎ、千苦を忍び、萬難を排して、明治十八年九月漸く新道を通ずるを得た、爾來その便利に浴するもの幾千萬、平町今日の繁榮も亦之に負ふ處多し、然るに事半世紀の舊事に屬し當時を知る者漸く稀に、隨つて其の偉功の埋れ去らん事を憾み、某々有志等相謀つて此處に記念碑を建て、事と成つた、蓋し當事者が堅忍不拔の意志の正に此石より固きを亦し、此石の朽ちない限り、永く其徳の傳へられん事を期すのである。

明治六年五月 東京 巖谷一波誌

神谷 代務 端山 惟良 志賀 竹次郎 佐々木 左太郎 吉村 喜代治 長谷部 惇輝

の各有志が菅の澤を開鑿して道路を敷かんと企て明治十七年十一月官の認可を得て

工を起し 一錢一厘も官廳の補助を受けずに關係方部の寄附にのみ依つて工事を繼續する事になつたのであるが、丁度財界が不況の折柄であつた爲めに寄附募集が思ふ様に進まず、殊に堀割の難工事に出會つて豫算が非常に超過し、己むなく一時工事を

中止した が發起者等は艱難辛苦して資金を募集し辛うじて工事を進め翌年九月漸く竣工を告げた、斯くて人馬の交通繁く既に縣道に偏入され平町の要路として同町進展の上に非常な力がある、然るに、物變り星移り今や五十年の久しきに及び當時の

發起者の 功績は實に我々の龜鑑とすべきに拘らず漸く社會から忘れ去らんとして居る、此事を遺憾として今回の建ひ計劃は立つたのである

平町人事

△白銀町一五 高木喬氏(三三)栃木縣那須郡大田原町 加藤フク(二六)

滿鮮土産談(壹)

川崎小鳥

△三丁目一 大原ヒツ子(二)

巡査のアツケなさは、ザツト前述の通りであるが、其處へゆく日本の巡査は、さすがに豪い、任務の前に、身命を賭して勇敢に奮闘する

△是れも、島田訓導の話であるが、某日、五人組の馬賊が、附屬地帯の銀行を襲つた、折好く其日は、管内巡査の出署日で、警察署には、多數の巡査が、詰めて居た時である爲め、急報に接して、直ちに大舉出動の準備が整つた

△眞ッ先に、自轉車で、乗り込んだ巡査が、銀行の入口の處で、ドカンとやられて仕舞つた、續く二番目の巡査も又射撃されて即死、入口内部の兩側に、短銃を構へた二人の馬賊が張り番をして居たのである

△これは危険だといふので、徐ろに陣形を整ひ、ソレツといふ間に、雪崩の如く、一時に行内へ突入した多數の重傷者を出して四名は捕へたが、残念な事に名が、雪を霞と逃げ去つて仕舞つた

△警官側は、切齒扼腕同僚の仇を一人も免ざじと、到四名の者に泥を吐かせ

苦心慘憺して、逃亡者の潜伏場所を突き止め、遂に是れを逮捕する事が出来たといふ

△日本側の警察官は、斯くの如く職務に忠實である僕は此の話を聞いて、大いに肩身の廣さを感じ、溜飲を下げた

△だから馬賊側も、日本側には恐れを爲して、滅ッ太に日本人の家を冒す様な事をしない、否、日本人が襲はれる様になつたのは、ゴク最近の事で、近年迄は附屬地帯等には顔も見せなかつたさうである

△最近日本人の値打ちが失墜したといふのもお可笑いが、排日思想が、彼等の頭に益々根深くなると共に日本人を輕視するといふよりも、寧ろ敵視する傾向があり其の結果として、彼等は日本人にもそろそろ手を出し初めたのである

△而し今迄に、日本人で襲はれた家の多くは、アヘンやコカインの密輸入者や銃器や火薬の密賣で、甘い汁をすつて居た者等であり、馬賊等に、尻毛を掴へられて居た者達が、最後の總勘定に、命迄取られるといふ事になるのである

醫院開業

婦人科 花柳病科

午前宅診 午後往診 入院應需

井坂醫院

平町田町(舊合津醫院跡) 電話五五九番

高久病院

院長 醫學士 高久 忠
副院長 新潟醫學士 赤羽 清
藥局長 藥劑師 佐竹 菊雄
内科小兒科 外科花柳病科
耳鼻咽喉科 レントゲン科
平町田町 電話五一三番

幼児が頭から 味噌汁を浴び

大火傷 惨死

石城郡、内郷村大字宮宇平太郎、磐城炭坑坑夫稲月兵太郎、長男豊美(三)は十三日午後四時頃母親の傍らで遊んで居るうち味噌汁を誤つて頭から浴び全身に大火傷を受け十四日遂に死亡した

校長會議

けふ平第一に

石城郡小學校校長協議會は本日午前九時から平第一小學校講堂に開會左記事項を協議した

△珠算教授の振興統一に關する件(湯本校長提出)

△學級經營案の基準を定むる件△支會豫算決算に關する件△唱歌帳出版購入に關する件△縣體育協會加入に關する件△衛生視察研究會に關する件△兒童競技開催に關する件△唱歌會開催に關する件

明日の

教育部會

意見發表や講演

既報石城郡教育部會總會は明日午前九時から平第一校講堂に於て開催される筈にて湯本長谷川榮、泉鈴木盛壽兩氏の縣外教育視察報告談あり會員の意見發表は△遊戯教授に關して 好間駒嶺重一郎△韻律の存在 磐崎木下龍二にて津田視學の講演の外昭

電熱の催青

錦村の合理化

石城郡錦村では、本年の養蠶催青に共同施設をなし電熱機を用いた處結果頗る良好でしかも種紙一枚當りの經費は五錢餘で事足り従來の約半分の經費しか要せず一般養蠶家は非常に喜んでゐる

勞銀三割値下

錦村の協定

石城郡錦村農事實行組合ではこの程同村役場に組合長會議を開き勞銀その他を協議、勞銀は時々の柄昨年と比較して三割方値下げすることを申合せたがこれによると男の田畑耕作勞銀は六十錢、養蠶手傳ひは四十錢で田植が持辨で一圓といふことである

赤井村で櫻桃栽培

地方特産にする意氣込

石城郡赤井村では櫻桃一致して櫻桃を新たに植樹し行々々々地方の特産とすべく大意氣込みである氣候と地質の關係から地方での櫻桃栽培は全然不適とされてゐたが同村の試作は意外にもよく結實狀況は山形地方の本場と比較して遜色ないといふので低利資金を借入れ大々的に植栽することになった

春季大掃除

第四日曜に

平町の春季大掃除は明十七日各町一齊に行ふ筈であつたが天候不順の爲廿四日の第四日曜に行ふ事に延期された

納炭減額協

礦長會の對策

常磐各炭礦長會は十五日午前十時から湯本町松柏館に開き納炭減額による對策を

明日のラジオ

十七日

報豫氣天

今晩も明日も曇り時々雨

今晩の部

後六、〇〇(子供の時間) 童話「お山の遠足」仙臺ユヅロモ研究會
後六、三〇 英語講座「中等科第三講の三」ケイグロス講口歌子贊助出講
後七、〇〇 全國ニュース 官廳ニュースを含む 河北新報社ニュース 氣象通報 告知事項 番組預告
後七、二五 講演「楠公と山陽外史」文學博士 鹽谷温
後八、〇〇 流花節「千田

明日の部

前九、〇〇 氣象通報
前九、一〇 榮養料理「卸し和へ」榮養研究所
後九、三〇(子供の時間) 務九、三〇(子供の時間) 管絃樂 東京ラヂオオーケストラ

ケストラ 指揮 前田鏡
前二、〇〇 修養講座「現代公民の修養」下村壽一
前二、〇〇 講演「五六月の害虫」農學博士 春川忠吉
正午 時報 氣象通報 今日午後の番組預告 告知事項
後三、〇〇 全國ニュース
後四、〇〇 運動競技「春季六大學野球リーグ戦試合状況」立帝二回戦 慶明二回戦豫定日
後四、〇〇 「映畫物語大會」(松葉かんざし) 高谷湖舟(モロコシ) 仙石雷蹊(荒木又右衛門) 谷天朗(反逆者) 樋口旭瑠(紅のばら) 熊岡天童
後三、四〇 氣象通報
後四、〇〇 角力中継「東

京大角力夏場所四日目」國技館より中継
後六、〇〇 子供の時間 物語「母」山野一郎 伴奏 指揮 彭城昌平
後六、三〇 副業講座「手軽に出来る自家用醬油の作り方」高橋武雄
後七、〇〇 全國ニュース(官廳ニュースを含む) 河北新報社ニュース 氣象通報 告知事項 番組預告
後七、二五 放送舞臺劇「將門最後」林幹其他
後八、〇五 義太夫「本朝二十四孝」淨瑠璃竹本小土佐 三味線 豊澤美佐尾 獨奏 アレキサンダーモザレフスキー
後九、四〇 時報 氣象通報 番組預告 告知事項

次(三)假名は十五日午後二時頃主人の使ひで平町に行つた儘歸宅せず誘拐されたのではないかと本日平署に届出した

販組理事改選

石城郡販賣利用組合の總代會は十八日午後一時から平町各團體事務所を開き理事諸橋久太郎山崎與三郎兩氏の辭任による後任選舉を行ふ筈

一丁目青年總會

平町一丁目青年分團にては来る二十一日午後二時より南町松本樓に於て春季總會を開催すると

衛生區長任命

平町第十六區衛生區長小林利光氏がこの程辭任したので十四日松浦貫右衛門氏後任として町當局から任命された

神谷納稅良好

石城郡神谷村では佐藤村長が新

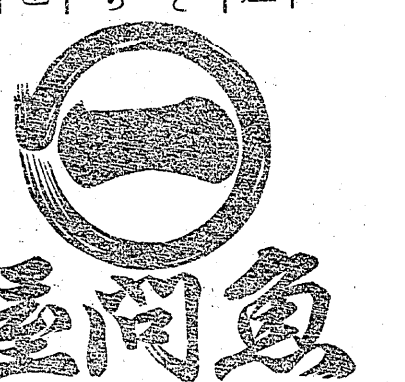
に本年度より優良納稅の獎勵方法を制定して實施の結果四月納稅の實績は八割以上の好結果を見た

玉川村の種痘

石城郡玉川村役場では本年度の種痘を二十日から同村小學校に於て受痘者百五十名に對して行ふと

梅毒 淋病 皮膚病 婦人病
本院 腸胃病 腸胃病 腸胃病
院醫科 腸胃病 腸胃病 腸胃病
電話一七〇

磐城土産 鯉節と 鹽から 配達敏速



魚問屋

最優 最平 大代 最平 本店 日理 命生 榮番

電話 三二一

貨切は●●●
セダン揃ひで!
貸切専門の!
昭和タクシー
電話 三四三



女 文 物 捕
え ぼ お

東京 橋場射刺 (米田安藏監) (其四)

「五百兩の質 (其四)」

「取敢て酒肴を取寄せて勤めたが、過木工部、降り晴まぬかして、歩々しく酒を飲まない。」

「手前は芝口一丁目の綿を商なふ杉坂小左衛門と申すもので御座います。先禮ながら日那様のお屋敷は何れでございませうか。」

「ハア杉坂と云へば本町の杉坂にゆかり有るものと見えるな、拙者には此の江戸留守屋だが、澤々名は明し兼ねる、渡邊と申す者だ、澤々名は勘辨して呉れ。」

「今日は出先の事、お屋敷へ御挨拶に罷出たうございませうか。」

「イヤ、左様なことは迷惑至極だ、別段挨拶に来て貰ふ丈の事とを出来ぬ。」

「是れハ平助、此の町家借人をバチ／＼やつて居た主人の心、左衛門が、フト見ると、お屋敷に片足立つて居るのは誰だ、お屋敷の主人は三屋に引いた渡邊の、お屋敷を渡して居た。」

「勿論渡邊を名乗るものは江戸時代には御座らなかつたもので、是れが果して杉坂見物の時出會つた大藏の江戸お留守屋と思つたか、然し云へば何處か見たことか、有るやうだ、誰だつたかな」と

「ハアな拙者を知つて居られたか、然し云へば何處か見たことか、有るやうだ、誰だつたかな」と

「お見忘れは其の管でございませう、手前はいつぞや娘若町の芝居を見物中、娘の粗相から前なる坪の職人衆より掛合をうけ、附つて居た時且日那様のお助けを受けた、杉坂小左衛門でございませう」と

「又頭を上り樞に擧げた。」

「武士はボンと膝を打ち「オ、成程其時の町人だつたな、お忘れ居たから名前もトント失念して居つた、今日は計らず罪障を掛けな」と全く其の事は念頭に無かつた態度である。」

市原醫院

平町田町(電話一四四番)

内科、小兒科 市原卯太郎

外科一般、婦人科 市原陸郎

外科、梅毒、淋毒 市原三三男

入院隨時

美味しいパン

食パン 1斤 14

アンパン 6ヶ 10

クリームパン 04

ジャムパン 04

パンヅ 04

甘食パン 04

目丁四平

ヤトモツマ

番四一二話電



子宮病血の道の方は左記の良薬をお用えになればラクに自宅で退治出来ます

子宮病を治す 美神丸

服薬血の道薬

一手特約店 阿康薬舗

平町古鍛冶町

電話四四四番

度量衡計量器吸入

用酸素、酸素吸入器

關内藥局

電話四〇番

印刷物の御用命は總て

常警日印刷株式會社

番〇三六話電

當選値段發表

お通し	十	九十四票
月桂冠	十五	二十七票
ビール	四十	四十七票
サイダ	四十五	四十四票
料次	五十	五十九票
次	四十五	五十二票
次	二十五	八十五票
次	二十	二十七票
次	三十	六十一票
次	二十五	五十五票

五月十五日から右の當選値段を以て御勤め致します何卒お引立の程お願申上ます

御料理 一の井

電話一六七番

三井の商品券

貰つて重寶 贈つて便利な

店服吳井三

ボタン 團體募集

一、須賀川ボタン園及び本宮蛇ノ鼻公園

一、會費一人參圓 (各自辨當持參の事)

一、使用車体 最新型セダン

一期 日 五月十三日より

五月廿五日迄毎日 (定員五人に満ちた場合は隨時出發)

一、申込所 平町一丁目

三九二タクシ

お醬油は ヤマフル

醬油味噌 たひら 正宗 鯉節 食料品

鹽屋 山崎合名會社

電話 福島縣 平町 營業部 一〇番 醸造工場 二七番